

令和4年(2022年)2月25日

関係各位

北海道ソフトテニス連盟会長 原田 直彦

第58回 北海道高等学校インドアソフトテニス選手権大会実施について (お願い)

日頃より、本連盟の活動に対しご理解とご協力を賜り、また新型コロナウイルス感染対策に適切にご対応いただき感謝申し上げます。

さて、本大会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、まん延防止等重点措置実施下において、各種対策を施しながらも感染対策には、参加者・関係者すべての自覚と協力がなければ成り立たないものと考えております。

つきましては、参加される皆様に対し、北海道ソフトテニス連盟の感染拡大予防ガイドラインを参考に大会開催のための必要事項を取りまとめましたので、ご確認ください。

新型コロナウイルス感染症の終息に至っていない現状で大会を開催するためには、感染予防策の徹底をはじめ、大会運営方法、観戦ルール、独自の慣習変化が必要となります。皆様のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1 大会実施にあたって

- (1) 新型コロナウイルスの感染リスクの軽減や北海道における医療の逼迫状況なども踏まえ、無観客試合とします。大変恐縮ではありますが、保護者や応援部員（マネージャーも含む）の入場は出来ませんのでご了承ください。（女子競技日に男子選手、男子競技日に女子選手の入場もできません。）
- (2) 本大会では、出場選手及び関係者に、大会期間中に毎日の健康状態を報告していただく「参加チェックシート」を提出してください。受付時に提出いただきますので、必ず準備して会場入りしてください。なお、未提出の方、体調不良等のある方は会場への入場を認めません。
- (3) 大会に使用する備品は適時消毒を行います。
- (4) 参加する各校には消毒用アルコール等を貸し出します。手指消毒を励行し、手洗い、咳エチケット、マスクの着用を徹底してください。

2 大会参加（会場への入場）について

- (1) 受付では、一定の距離を保ち、列に並ぶこと。（受付時は各校、引率者1名での受付をお願いいたします。）
- (2) 会場内では試合中・練習中以外はマスクを必ず着用すること。
- (3) 各コート内の待機用ベンチにも消毒用アルコール等を配備するので、試合前後に手指消毒をすること。なお、アルコール濃度の高い消毒液により、アレルギー症状等を発症する可能性のある方は、自分の体調に合う消毒剤を持参し、消毒を励行すること。
- (4) 会場内では他人との距離を2メートル程度確保し、大声での会話をしないこと。また、コート内においてできるだけ2メートル程度を確保し、ペアで話をする際には対面しないようにすること。
- (5) 試合前のウォーミングアップおよび試合においても密集しないよう注意すること。
- (6) 選手は、大声を出してのプレーや会話を慎むこと。守れない場合はコート主任がそのペア・選手に対しイエローカードを提示する場合もある。
- (7) 応援は、拍手のみとし、声を出しての応援は禁止する。

- (8) 試合前及び試合後の挨拶はネットから1 m以上離れて行うこと。
- (9) 至近距離で対戦相手やペアとの握手、ハイタッチ、声掛け、関係者のコーチングを行わないこと。
監督・コーチ等も常にマスクの着用を徹底すること。
- (10) 用具・用品（ラケット、タオル等）のシェアをしないこと。
- (11) マイボトルを用意し、ペアやチーム内でのコップの共有、使い回しを行わないこと。
- (12) 飲食の際は周囲との距離を保ち、対面を避け、黙食を徹底し、会話をするときには必ずマスクを着用すること。
- (13) ごみは各自持ち帰ること。

3 宿泊や移動等について

- (1) 食事をする際は、黙食を徹底すること。
- (2) 宿舎・チェックイン手続きについては、可能な限り代表者が一括で行うこと。
- (3) 部屋に複数人で集まっての会話や懇談はしないこと。また、他の部屋との往来もしないこと。
- (4) 宿舎は、できる限りシングルルーム（1人部屋）に宿泊すること。
- (5) 車両による移動の際は、適宜車内の換気を行うことやマスク着用の徹底をすること。

4 体調確認について

- (1) 監督や各校の代表者は、選手及び関係者の健康状態を常に把握すること。
- (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる者がいないか確認すること。
- (3) 大会前に体調不良（例：発熱、咳、喉の痛み、倦怠感、味覚嗅覚の異常など）の症状が表れた場合、医療機関や住所地の管轄保健所等に相談の上、指示に従うこと。加えて、各校校長及び主催者に報告の上、対応について指示を受けること（大会当日直前や大会中に体調不良となった場合も含む）。
- (4) 大会開催日の2週間前の時点もしくはそれ以降、PCR検査もしくは抗原検査で陽性反応があった場合、感染者および濃厚接触者は参加を辞退すること。ただし、大会出発前に陰性となり、主治医の参加許可が出た場合は、この限りではない。
- (5) 濃厚接触者となった選手は、保健所の指示による観察期間を経過あるいは感染者の発症した日の翌日から7日間経過し、症状が出ていない場合について、参加を認める。大会前にPCR検査を実施し、陰性が確認されている場合も同様とする。
- (6) 大会終了後14日間の健康状態も記録すること。また、大会終了後14日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、支部の専門委員を通して、速やかに北海道ソフトテニス連盟高校部に報告すること。

5 その他

本文に記載している事項については、選手のみならず、監督・コーチ・引率者・運転手・大会役員・競技役員として会場入りする方すべてに適用する事項となりますので、ご承知おきください。

また、大会参加者等に感染（疑いを含む）が判明した場合に、北海道ソフトテニス連盟・高校部が把握した大会参加者等に関連する個人情報を含む情報を保健所等の関係機関に公表する可能性があることに同意すること。

★本大会では、大会期間中に関係者や参加選手の中から新型コロナウイルスの感染者が確認された場合で、大会を中断するもしくは中止とすることがございますので、ご了承ください。